



Paint which considered Environment

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

内装仕上げの制限なし

低VOC形水系さび止めペイント

水性ラフトン



スズカコアイコ

水性ラスノン

水性ラスノンは、シックハウス症候群の原因と考えられる室内空気汚染物質また、健康障害を引き起こすと言われていた重金属類(鉛・クロムなど)を一切含有しない水系さび止めペイントです。

防錆性・速乾性・作業性に優れています。

建築における鋼構造物のさび防止に安全で安心して塗装できます。

環境配慮

- ◆TVOCが1%未満^(注1)の低VOCタイプです。
- ◆ホルムアルデヒド^(注2)放散等級はF☆☆☆☆です。
- ◆環境ホルモンとなる物質を配合していません。
- ◆鉛・クロム^(注3)を一切含有しません。

Environment is considered

水性

- ◆塗装時、塗装後の臭気がほとんどありません。
- ◆安全で扱いやすいです。
- ◆旧塗膜の選択性がありません。

Water

速乾性

3時間で塗り重ねができます。

Quick dry

低VOC形水系さび止めペイント

水性ラスノン

作業性

良好な作業性と仕上がりを保持しています。

Workability

防錆性

日塗工規格 水系さび止めペイント
JPMS21-1種に適合します。

Rust is prevented

用途 ●鉄鋼構造物・手摺・扉・階段(踏づら除く)・空調機器・パイプ・ダクト(シャッター・屋根は不可)
鉄骨・鋼板・ステンレス・アルミ・トタン(どぶ漬け垂鉛メッキ鋼材、塩化ビニル被覆鋼板は不可)

■色 / 白・グレー

■容量 / 16kg・3kg

注1 (社)日本塗料工業会では、室内建築塗料の目標基準値としてエマルジョン塗料のTVOCを1%以下としています。

注2 厚生労働省、文部科学省、国土交通省でシックハウス症候群の原因物質として規制されている。

注3 グリーン調達塗料欄では、鉛・クロムを含まない塗料を指定しています。

東京都は子供が主に使用する施設では鉛を含有しない塗料(鉛フリー塗料)の使用を指定しています。

性能〔(社)日本塗料工業会規格 水系さび止めペイントJPMS21-1種による試験〕

項目	規格	試験結果
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。	合格
塗装作業性	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であるものとする。	合格
低温安定性(-5℃)	変質してはならない。	合格
分散度 μm	40以下	20
乾燥時間 h(半硬化乾燥)	4以下	1
上塗り適合性	上塗りに支障があってはならない。	合格
フラッシュラストテスト	異常があってはならない。	合格
低温造膜性	5℃で塗膜形成に異常があってはならない。	合格
付着安定性	はがれを認めないものとする。	合格
耐塩水性	塩化ナトリウム水溶液に96時間浸したとき異常がないものとする。	合格
防せい(錆)性	3ヶ月の試験で、外観に著しい異常がなく、塗膜をはがしたとき、さびの程度が見本品に比べて大きくないものとする。	合格
引っかけ硬度	23℃、7日後の硬度	B
耐屈曲性	4mmφの折り曲げに耐えるものとする。	合格
耐中性塩水噴霧性	5%塩水を35℃雰囲気下で120時間噴霧。さびの発生、膨れがないものとする。	合格

耐中性塩水噴霧性(120時間)



A



B



C

A：水性ラスノン グレー
B：一般用さび止めペイント
C：シアナミド鉛さび止めペイント

標準塗装仕様

適応素地……………鉄・ステンレス・アルミ・トタン

適応旧塗膜……………SOP・フタル酸樹脂・塩化ビニル樹脂、アクリル樹脂 (ふっ素樹脂、シリコン樹脂は不可)

工程	塗料	調合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法	膜厚
素地調整	新設	●ディスクサンダーなどの電動工具を主体とし、スクレーパー、ワイヤーブラシ、研磨布などの手工具を併用して、さび、黒皮、じんあい、汚れなどを除去する。 ●油分はシンナーふきで除去する。					
	塗替	●旧塗膜のはがれ、浮き、亀裂、ぜい弱部及びさびをサンダー、皮すき、研磨紙(P120~240)などを用いて除去する。活膜は研磨紙で目荒しする。 ●劣化粉状物、じんあい、汚れなどをブラシ、布などで除去する。					
さび止め塗り (下塗り)	水性ラスノン 清水	100 0~5	0.11~0.15	1~2	3時間以上	はけ塗り ローラー塗り スプレー塗り	30~45μm/回
上塗り	●適応上塗り 低VOC・水性反応硬化樹脂塗料(水性ウレタンユニ、水性シリコンユニ) 低VOC・つや有合成樹脂エマルジョンペイント(AEPクリーニングロス)						

■鉄部の場合は、2回塗りしてください。

■溶接部にはスパッターが残らないように、サンダー、タガネ、ブラシなどで取り除いてください。

■鉄部の接続部、溶接部、エッジ部またケレンで凹凸を生じた面などは膜厚が薄くならないように増塗りをしてください。

塗装上の注意事項

- 1.素地調整が不十分ですと、さびの発生、付着不良の原因になりますので入念に行ってください。
- 2.塗装前に十分かくはんし、水の希釈は5%以内でご使用ください。薄めすぎはダレ、ハジキの原因となりますので、避けてください。
- 3.気温が5℃以下、湿度85%以上の場合、高温(50℃以上)の場合、また結露が予想される場合は塗装を避けてください。
- 4.外部塗装で降雨、降雪の恐れがある場合、また強風時は塗装を避けてください。
- 5.スプレー塗装の場合は、飛散防止のための養生を十分に行ってください。
- 6.養生テープを取り外すとき、塗膜が同時にはがれないよう、カッターで切り込みを入れ、取り除いてください。
- 7.塗装後の器具は、直ちに水で洗浄してください。
- 8.コンクリート、モルタルなどのアルカリ素地には塗装しないでください。

取扱い上の注意事項

- 取扱い中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
(防塵マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど)
- 容器から出し入れするときには、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布で拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだときには、直ちに医師の診断を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に下記の場所の保管は避けてください。
[雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所(5℃以下)など]
- 捨てるときは、産業廃棄物として処分してください。
- 詳細な内容が必要なときには、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

公共建築工事標準仕様書(平成16年版)より抜粋
18章塗装工事 19節屋内水系塗料塗り

■鉄鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りは表18.19.2により、種別は特記による。

表18.19.2 鉄鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

工 程	種別		塗料その他			塗付け量 (kg/m ²)
	A種	B種	規格番号	規格名称	商品名	
錆止め塗料塗り(2回塗り)	○		(JPMS-21)	18.3.3(a)による。(水系さび止めペイント1種)	水性ラスノン	0.22/2回塗り
1 中塗り(1回目)	○	○	JIS K 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	AEPクリーニングロス	0.10
2 研磨紙ざり	○	○		研磨紙 P220~240		—
3 中塗り(2回目)	○	—	JIS K 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	AEPクリーニングロス	0.10
4 研磨紙ざり	○	—		研磨紙 P220~240		—
5 上塗り	○	○	JIS K 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	AEPクリーニングロス	0.10

(注) 錆止め塗料塗りの種別は、塗料その他の欄による。

■亜鉛めっき鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りは表18.19.3による。

表18.19.3 亜鉛めっき鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

工 程	塗料その他			塗付け量 (kg/m ²)
	規格番号	規格名称	商品名	
錆止め塗料塗り	(JPMS-21)	18.3.3(b)による。(水系さび止めペイント1種)	水性ラスノン	0.11
1 中塗り	JIS K 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	AEPクリーニングロス	0.10
2 研磨紙ざり		研磨紙 P220~240		—
3 上塗り	JIS K 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	AEPクリーニングロス	0.10



スズカファイン株式会社

営業本部 〒510-0101 三重県三重郡楠町小倉1058-4 ☎0593-97-6190 FAX 0593-97-6191
技術本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎0593-46-1116 FAX 0593-46-4585

ISO 9001 認証取得



QS Accreditation
JAB 認定番号 R003

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
九州支店 ☎092-938-0071
旭川出張所 ☎0166-29-6111 東北営業所 ☎0224-82-1633 群馬出張所 ☎027-253-4821
埼玉営業所 ☎048-643-7180 千葉出張所 ☎043-486-0096 神奈川営業所 ☎046-286-3220
新潟営業所 ☎025-271-2345 金沢営業所 ☎076-267-1922 静岡営業所 ☎054-236-0825
三重出張所 ☎0593-97-6115 平野営業所 ☎06-6791-6291 播磨営業所 ☎0791-67-1468
和歌山出張所 ☎073-472-3480 岡山出張所 ☎086-470-2808 松山出張所 ☎089-922-0577
北九州出張所 ☎093-562-1503 熊本出張所 ☎096-237-3342 宮崎出張所 ☎0985-50-6840
鹿児島出張所 ☎099-265-9480 沖縄営業所 ☎098-884-6054

取扱店